

穂苅さん 山小屋経営語る

深志高山岳部OB会 公開講演会

松本深志高校山岳部 OB会は4日、松本市 中央4の市勤労者福祉 センターで第19回公開 講演会を開いた。山岳 部OBで槍ヶ岳観光社 長の穂苅大輔さん(40) 〓松本市県2〓が、家 業の山小屋経営を引き 継いだ4代目の立場か ら近年の北アルプスと 山小屋経営の変化や課 題について語り、会員

や市民ら約60人が耳を 傾けた。穂苅さんは東京都内 での会社員を経て平成 29(2017)年に家 業に入り、令和2年に 社長を継いだ。現在は 槍ヶ岳山荘をはじめグ ループ6軒の山小屋を 経営する。

新型コロナウィルス 禍を経た変化につい て、予約制への移行や 利用者数の平準化、従 業員の労働環境改善な どの利点があつた一 方、物価や空輸コスト の上昇に伴う宿泊料金 の高騰、一部利用者に よる多重予約の問題も 発生したと指摘した。

侵入などの課題も示し た。

現在の建築基準法や

消防法、労働基準法が 宿舎に求める水準が高 山帯という特殊環境に

ある山小屋には厳し く、登山文化の維持を 困難にしていることも 指摘し「まずは(自然

公園法では未整備の) 『山小屋事業』の定義 付けが大事」と述べた。

(小岩井貴之)



近年の北アルプスの山小屋経営に ついて語る穂苅さん